

中学校外国語科（英語）採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

【注意】問題によっては、部分点を与える。

問題番号			正 答 〔例〕	採点上の注意	配点	
1	No.1		A ② C D		各 6 × 5	3 0
	No.2		① B C D			
	No.3		A B ③ D			
	No.4		A B ③ D			
	No.5		A B C ④			
2	【1】	No.1	① B C D		各 8 × 4	3 2
		No.2	A ② C D			
	【2】	No.1	A B C ④			
		No.2	A B ③ D			
3	1		エ		1 0	3 8
	2		エ		8	
	3	(1)	They were huge boulders strewn in random locations and rock beds scraped down to thin layers.	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 1 0 × 2	
		(2)	That's because cool summers prevent snow from melting, allowing snow and ice to build up over time.			
4	1	①	イ		各 5 × 2	4 0
		②	ウ			
	2	they have learned		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	1 0	
	3	【 C 】			1 0	
	4	エ			1 0	

中学校外国語科（英語）採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 〔例〕		採点上の注意		配点	
5		I think teachers should help students develop critical thinking skills by having them evaluate the reliability of online information. This is important because people often accept information without carefully examining its source or evidence. The passage says that algorithms in search engines influence which information appears first and may reproduce and reinforce real-world biases. Therefore, teachers should encourage students to compare multiple sources and examine the evidence that supports online information. By doing so, students can make reasoned judgements about online information instead of simply accepting the first result they find.		問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。		24	
6	1	ウ				各 8 × 2	16
	2	言語活動					
7		時間	学習活動		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。		20
		1	○単元の目標を理解するとともに、学習の見通しを立てる。 ・海外の姉妹校の生徒に紹介したい学校生活について、ペアで伝え合う。 ・伝える内容について、ブレインストーミングで構想を膨らませる。 ・膨らませた構想を基に、別のペアで伝え合う。 ・自己目標を設定する。				
		2	○学校生活について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理して話す。 ・教師とALTが互いの学校生活について紹介するモデルスピーチを聞き、伝えたい事実や考えなどの順序について確認する。 ・海外の姉妹校の生徒に紹介したい学校生活について、事実や自分の考え、気持ちをペアで発表し合う。 ・to不定詞（副詞としての用法）の特徴やよさを理解する。 ・ペアで発表を振り返り、話し手として伝えたい内容や順序を考えたり、事実と考えを分けて整理したりする。 ・再度、整理した内容を基に、別のペアで発表する。				
		3	○学校生活について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理して、まとまりのある内容を話す。 ・教科書のスピーチを聞き、内容に一貫性のあるスピーチにするための展開や構成などを確認する。 ・海外の姉妹校の生徒に紹介したい学校生活について、事実や自分の考え、気持ちをペアで発表し合う。 ・聞き手に分かりやすいスピーチにするために、ICT機器を使って作成したメモなどを活用し、展開や構成を考える。 ・整理した内容を基に、ペアで発表し合う。 ・クラス全体で、分かりづらかった表現を確認したり、聞き手に分かりやすい語句や表現を考えたりする。				
		4	○海外の姉妹校の生徒に自分たちのことをよく知ってもらうために、学校生活について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話す。 ・前時までに整理した内容を基に、海外の姉妹校の生徒に紹介したい学校生活について、ペアで発表する。 ・ペアで発表を振り返り、自分たちのことをよく知ってもらうスピーチになっているか確認する。 ・ペアでの振り返りを基に、海外の姉妹校の生徒に自分たちのことをよく知ってもらうために、学校生活についてまとまりのある内容を話す。また、その様子をICT機器で録画する。 ・自身の発表を視聴するなどして、自己目標の達成状況を振り返り、次の課題を明確にする。				